

SSD ファームウェアアップデートユーティリティガイド

Crucial® v4 2.5インチSSD ファームウェアアップデートガイド Windows 7 / Windows 8用 (リビジョン22から25へのアップデート)

はじめに

このドキュメントでは、当社のWindowsアップデートユーティリティを使用したCrucial v4 SSD用ファームウェアのアップデートプロセスについて説明します。このユーティリティは単独の実行ファイルで、アップデートに必要なすべての機能が含まれています。

このプログラムは、リビジョン22からリビジョン25へのファームウェアアップデートに使用するものです。

ご注意：このファームウェアアップデートは、コンピュータシステムにもともと搭載されている、あるいは別途購入された Micron SSD には適用されません。それらのドライブ用ファームウェアアップデートが必要な場合は、コンピュータの製造元または www.micron.com から入手することができます。このファームウェアアップデートは2.5インチv4ドライブ専用のため、m4ドライブその他には使用できません。

警告：このファームウェアアップデートにより、ブータブルメディアとして作成されたSSDやフラッシュドライブのデータが損なわれるため、中のデータは失われます。このファームウェアアップデートプロセスに関する責任はすべてアップデートされるお客様ご自身にあります。他のファームウェアアップデートと同様に、このアップデートをおこなう前に重要なファイルはすべてバックアップまたはコピーをおこなって下さい。何らかの理由によりプロセスが中断された場合はSSDが正常に機能しなくなることがあります。このアップデートをノートパソコンでおこなう際は、ACアダプタを接続した状態でおこなって下さい。

アップデートの手順

ファームウェアのアップデート作業を開始する前に、以下のステップを完了して下さい：

1. SSDのバックアップを取る

このファームウェアアップデートにより、ブータブルメディアとして作成されたSSDやフラッシュドライブのデータが損なわれます。他のファームウェアアップデートと同様に、このアップデートをおこなう前にシステム全体のバックアップをおこなって下さい。アップデートが（電力喪失またはハードウェアの故障などにより）中断された場合、SSDが正常に機能しなくなる可能性があります。

2. AC電源を使用する

アップデート作業中は、お使いのモバイル PC またはデスクトップ PC を必ず AC 電源につないで下さい。アップグレード作業中にバッテリー電源のみを使用することはお奨めできません。また、ファームウェアアップデート作業中は絶対に電源を外さないで下さい。電源を外すとアップデートが不完全な形で終了することがあり、SSD が使用できなくなる可能性があります。

3. ドライブのパスワードを無効化/削除する

OSドライブの暗号化またはBIOSレベルのパスワードなどのパスワード保護により、ファームウェアアップデートが阻害されることがあります。ドライブの暗号化はOSまたは暗号化に使用しているソフトウェアツールで無効化することができます。BIOSパスワードを無効化するには、お使いのコンピュータのBIOS設定を変更する必要があります。これらの設定変更の詳細に関しては、コンピュータのオーナーズマニュアルをご覧ください。BIOSを起動し（通常は初期画面でDeleteキーとF2キーまたはF12キーを押して表示）、SSDに設定されたすべてのパスワードを無効にして下さい。

ファームウェアアップデートをダウンロードする

- ファームウェアのダウンロードを開始する前に、インターネットブラウザ以外のすべてのプログラムを閉じて下さい。
- Crucial v4 SSD用のWindowsファームウェアアップデートユーティリティを、以下のURLから入手して下さい。
<http://www.crucial.com/support/firmware.aspx>
- Windowsファームウェアアップデートユーティリティへのリンクをクリックして、[Save]（保存）を選択し、ファームウェアアップデートユーティリティの入ったZIPファイルをお使いのシステムにダウンロードして下さい。
- ZIPファイルをダブルクリックして中のファイルを解凍して下さい。解凍したファイルはデスクトップに保存して下さい。

ファームウェアアップデートを実行する

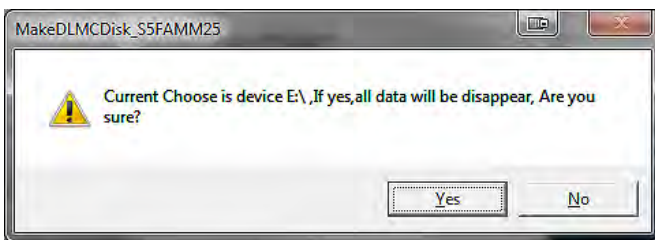
- アップデートユーティリティファイルがデスクトップにコピーしてあることを確認して下さい。
- アイコンをダブルクリックしてアップデートユーティリティを開始します。

3. ユーザーアカウントコントロールボックスが開きます。

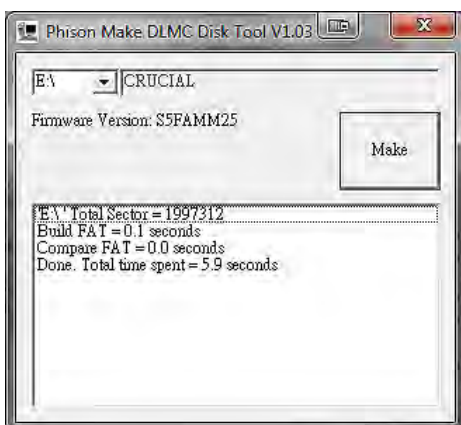


4. お使いのUSBドライブに互換性がある場合は、そのドライブ名がこのリストに載っています。システムに複数のUSBデバイスがインストールされている場合は、これから使用するUSBドライブがこのプログラムの対象となっていることを確認してから、[Make]ボタンをクリックします。対象ドライブ内の全データが削除されることを知らせる確認ボックスが表示されます。

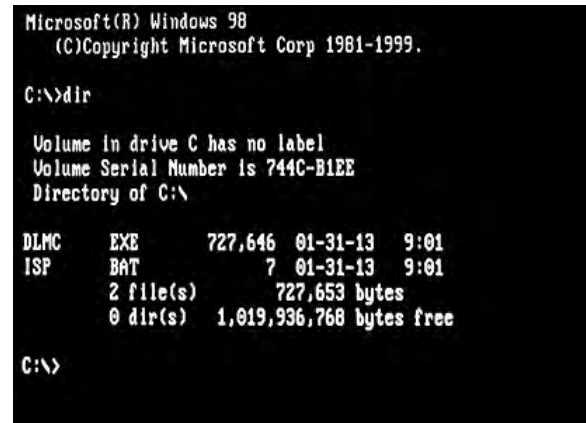
ご注意：お使いのフラッシュドライブのデータが失われます。データがバックアップされていることを確認して下さい。



5. [Yes] をクリックしてプロセスが開始されると、数秒でUSBデバイスの準備が完了し、アップデートプロセスを開始する準備が整います。



6. プログラムを終了し、USBスロットに入ったままのUSBデバイスを使ってシステムを再起動して下さい。適切なキーを押してシステムの設定/BIOSを起動します。どのキーを押すのかについては、オーナーズマニュアルでご確認下さい。BIOS/設定プログラムの起動後、最初にドライブ設定をAHCIからIDEに変更して下さい。アップデートが実行されない場合、またはドライブが見つからない場合は起動設定にて、USBから起動できるように起動順序を変更して下さい。F10キーを押してシステムを再起動させると、システムの起動と同時に次のような画面が表示されます。



7. C:\promptの後ろに「isp.bat」と入力してからenterを押すと、ファームウェアアップデートプロセスが開始されます。



8. プログラムが対象となるすべてのドライブを検索します。

```
PHISON SATA PS3105 DOS Firmware Upgrade Tool v1.02(Mar 23 2012 18:35:04)
Start scan device... \
-

```

9. 検索が終了すると、アップロード可能なドライブのリストが下の画像のように表示されます。

```
PHISON SATA PS3105 DOS Firmware Upgrade Tool v1.02(Mar 23 2012 18:35:04)
Choose Device : 1.SATA 0(Slave) : FW:S5FAMM22 ,Model:U4-CT128U4SSD2

Check Device Ready ...
New Updated Firmware version : S5FAMM25
This action will destroy all data on SSD ,
Please check the version is correctly,
Continue? [Y/N] :
```

10. ご注意：お使いのフラッシュドライブのデータが失われます。データがバックアップされているかどうかを確認して下さい。 確認後に[Y]と入力するとアップデートが開始されます。

```
PHISON SATA PS3105 DOS Firmware Upgrade Tool v1.02(Mar 23 2012 18:35:04)
Choose Device : 1.SATA 0(Slave) : FW:S5FAMM22 ,Model:U4-CT128U4SSD2

Check Device Ready ...
New Updated Firmware version : S5FAMM25
This action will destroy all data on SSD ,
Please check the version is correctly,
Continue? [Y/N] : y_
```

11. アップデートプロセスは数分で終了します。無事に終了すると、次のような画面が表示されます。

```
Check Device Ready ...
New Updated Firmware version : S5FAMM25
This action will destroy all data on SSD ,
Please check the version is correctly,
Continue? [Y/N] : y

Don't remove device during running :
Force To Boot Code ... PASS
ISP Prog PRAM Code ... PASS
Erase Device 100%... PASS
Preformat Device ..100%... PASS
ISP Prog Flash Code ... PASS
Check InfoBlock ... PASS
Flash Write-Read Test, Logical Size=122104 MB
Begin : ok.
End : ok.
Scan Bad Block ... PASS

PASS
Testing Completed!!!
C:\>
```

12. この時点で、USBドライブを抜き取ってシステムを再起動していただいて構いません。アップデートプロセスは完了です。

13. Windowsが問題なく再起動されれば、ファームウェアアップデートプロセスは完了です。

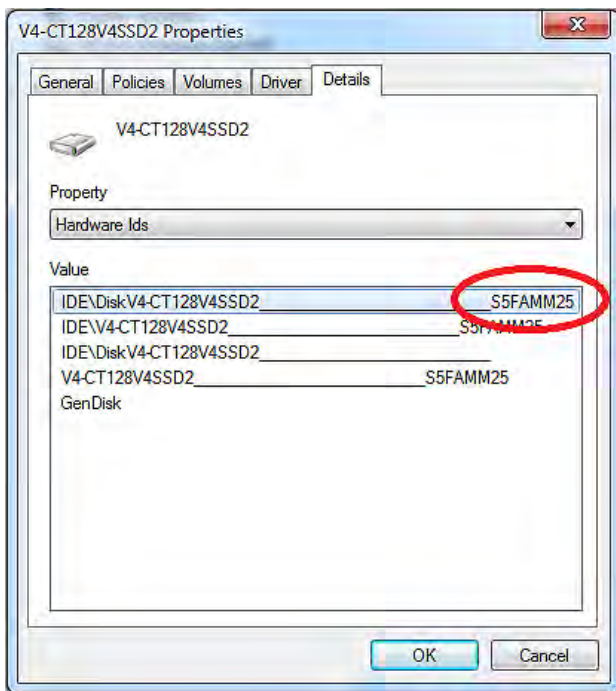
トラブルシューティング

- 本ソフトウェアはさまざまなシステムおよびチップセット設定との互換性をテスト済ですが、すべてのシステムでテストをおこなうことは不可能です。したがって、特定のシステム（例：古いシステム）において互換性に関する問題が生じる場合があります。
- ツールの再起動後に問題が発生した場合は、BIOSレベルのドライブパスワードがすべて無効化されていることと、IDEモードになっていることをご確認下さい。
- システムによっては、RAIDモードの場合にファームウェアアップデートが妨げられることがあります。その場合はAHCIまたはIDEモードに切り替えることでアップデートが完了できる場合があります。RAIDの全設定はアップデート後まで維持されるはずですが、システムがRAIDモードに戻ったら、作業を進める前にお使いのシステムのユーザーマニュアルでご確認下さい。
- ペリフェラルRAIDカードはファームウェアアップデートの実行に必要なコマンドを通しません。その場合これらのコマンドを通すマザーボード上のSATAホストバスアダプタまたはSATAコネクタに、対象となるドライブを移すことが必要になる場合があります。

現在のファームウェアリビジョンを確認する

Windows 7では以下の手順に従うことで、使用するドライブのファームウェアリビジョンを確認することが可能です。

- Windows のスタートボタンをクリックし、「コンピュータ」を選択して下さい。
- お使いのドライブを示すディスクアイコン上で右クリックし、「プロパティ」を選択して下さい。
- 開いたウィンドウの中の「ハードウェア」タブを選択して下さい
- 「すべてのドライブ」のリストにあるv4ドライブをハイライトし、「プロパティ」をクリックして下さい。
- 次に開いたウィンドウで「詳細」ページを選択して下さい。
- 「プロパティ」のプルダウンメニューから「ハードウェアID」を選択すると、以下のような画面になります。



- 上画面で、赤い丸で囲まれた部分が現在のファームウェアリビジョンです。ファームウェアリビジョンが『S5FAMM25』となっていれば、これ以上の作業は必要ありません。

ファームウェアリリースノート

v4 SSDのファームウェアは、リビジョン22から25にアップデートされています。

以下は、22から25への変更点の概要です。これらの変更点はOSに依存するものではありません。

- ディスクフル時の性能が向上
- ミックスドモード時の性能が向上

リビジョン履歴

Rev. A..... 2013年2月20日

- 初回リリース